

募金活動善意など 3社協と医師会へ

岐阜信金、計50万円贈る

岐阜信用金庫は24日、県内外三つの社会福祉協議会



光崎修専務理事から目録を受け取った石原徹也常務理事(左)＝岐阜市都通、市社会福祉協議会

(社協)と県医師会に計50万円を贈った。同金庫の役員からの寄付と昨年12月の街頭募金に寄せられた善意で、岐阜市都通の市社協などで寄贈式があった。

同金庫は毎年、各地の社協などに寄付している。この日は市社協に10万円、県社協と名古屋市社協にそれぞれ5万円、県医師会に30万円を贈った。

岐阜市社協の寄贈式では、同金庫の光崎修専務理事が市社協の石原徹也常務理事に目録を手渡した。石原常務理事は「大切にしたい」と話した。(松浦健司)